

## 令和5年度岩手県青少年育成県民会議事業報告

事業は、公益社団法人の認可を受けた事業体系である「青少年育成支援事業（公益目的事業1）」、「自立と社会参加推進事業（公益目的事業2）」及び「家庭づくり・健全な環境づくり事業（公益目的事業3）」の3つに区分しており、そのうち県からの補助を受けて実施した事業については「県補助事業」、県から運営を受託している青少年活動交流センター（以下「センター」という。）の業務として実施した事業については「センター事業」、当法人が独自に実施した事業については「法人事業」と表記していません。

### 1 青少年育成支援事業（公益目的事業1）

青少年の健全育成活動の普及や啓発、助長を図るため、引き続き地域における青少年育成の中核となる市町村民会議との連携を進めたほか、地域の青少年関係団体等における人材育成や活動に関する意見情報交換、青少年の健全育成に関する様々なデータについての情報発信を行うとともに、各団体、グループ、ボランティア等がそれぞれの地域で実践する活動の支援を行いました。

#### (1) 青少年育成セミナー（研修会、関係団体意見・情報交換会）《法人事業》

当法人の事業運営等に対する要望の把握や事業連携方策の検討、様々な課題に関する意見情報交換や講演会の開催等を通じて、市町村民会議などの青少年関係団体との連携強化と育成活動の活性化を図りました。

##### ア 研修会、関係団体意見・情報交換会

※社会生活に困難を有する子供・若者支援セミナーに併せ実施

○期 日：令和6年1月25日

○会 場：アイーナ7階 小田島組☆ほ～る

○内 容：講演「今、子どもの世界で何が起きているか～貧困、児童虐待、家庭崩壊に苦しむ子どもを支えるために」 講師 ジャーナリスト 石川 結貴 氏

○参加者：青少年育成団体、市町村担当者、学校・幼保園関係者等 163名

（うちオンライン参加 118名）

※YouTubeによるライブ配信、アーカイブ配信（1月25日～2月8日、視聴回数129回）

##### イ 各市町村民会議、青少年関係団体等との意見交換・懇談会

○期 日：令和5年5月～令和6年3月（随時）

○団 体：北上市地域安全推進市民会議、矢巾町青少年健全育成町民会議、葛巻町青少年育成ネットワーク（3団体）

○内 容：各地域に出向いての地域での青少年育成活動の現状と課題、市町村民会議及び青少年関係団体等との連携方策、県民会議の今後の在り方等に関して意見交換

#### (2) 青少年育成地域活動支援事業《法人事業》

（※公益目的事業3「子どもと向き合う親の講座」に併せ実施）

地域における青少年育成活動の推進及び親の世代の子育て意識や教育力の向上を図るため、地域で活動する団体が行う体験・交流・実践活動事業や家庭・地域ふれあい教育推進事業に対し、助成金審査会において審査の上、5団体に助成しました。

#### ア 岩泉町立釜津田小学校PTA

- 事業名：親子ふれあい夏休み行事
- 日時：令和5年7月30日
- 場所：釜津田総合コミュニティセンター
- 参加人数：釜津田小学校児童及びその兄弟姉妹、釜津田小学校PTA会員、職員 23名
- 内容：親子ふれあいスポーツ大会、川遊び、夕食づくり、ナイトハイク、花火等を実施
- 助成額：20,000円

#### イ 宮古市立田老第一小学校PTA

- 事業名：講演「親子のコミュニケーション講座～これからの家庭と子育て～」
- 日時：令和5年9月8日
- 場所：宮古市立田老第一小学校視聴覚室
- 参加人数：田老第一小学校PTA 25名
- 内容：講師に奥州市青少年育成市民会議事務局次長、青少年育成アドバイザーの大村千恵氏を迎え、家庭と子育てに関する講演会を開催
- 助成額：37,000円

#### ウ ガールスカウト岩手県連盟

- 事業名：ふれあいワクワクフェスティバル
- 日時：令和5年7月30日
- 場所：ビッグルーフ滝沢
- 参加人数：少女会員 30名 成人会員 20名 一般 10名
- 内容：クラフトやゲームを親子で体験。地域のガールスカウト活動を紹介し、ガールスカウト活動による青少年の育成を啓発
- 助成額：50,000円

#### エ 二戸市立仁左平小学校PTA

- 事業名：親子ふれあいダンス教室
- 日時：令和5年8月3日
- 場所：二戸市立仁左平小学校体育館
- 参加人数：仁左平小学校児童・保護者・職員・仁左平地域住民 70名
- 内容：ライザップ公式トレーナーによる日常生活における食事・運動指導を実施
- 助成額：47,840円

#### オ 宮古市立重茂中学校PTA

- 事業名：情報モラル講演会
- 日時：令和5年10月3日
- 場所：宮古市立重茂中学校体育館
- 参加人数：全校生徒30名、教職員10名、保護者15名
- 内容：東北大学 川島隆太氏によるオンライン講演会。スマホの使用時間・学習時間と学習内容の定着度の関連、電子端末使用の家庭でのルール作りの重要性等について啓発
- 助成額：20,000円

(3) 青少年育成指導者研修事業《法人事業》

市町村民会議会員、青少年育成指導者等の指導・育成スキルの向上や青少年の育成支援活動の活発化を図るため、子ども家庭庁主催等の研修会等に関係者を派遣しました。

ア 子ども・若者総合相談センターに関する代表者会合（サミット）

○期 日：令和5年11月8日～10日

○参加者：1名

イ 子ども・若者育成支援研修～地域における多様なアプローチを学ぶ～

○期 日：オンライン講義 令和5年11月22日

集合研修 令和5年11月27日～29日

○参加者：1名

(4) 青少年育成講師等派遣事業《法人事業》

地域における青少年育成活動の活性化を図るとともに、家庭や地域の教育力の向上に資するため、青少年育成支援活動に関わる実践者や活動家などの幅広い分野の人材を名簿に登録し、地域で活動する団体・グループが行う研修会・講演会に講師を派遣しました。

○支援内容：講師登録者数：15名、1団体（うち新規登録1名）

○派遣実績：7回7名

(5) 青少年育成貢献団体・貢献者表彰事業《法人事業》

優れた活動を行っている青少年、青少年育成指導者・団体等を広く顕彰するため、会員団体及び市町村からの推薦を受け、令和6年2月に選考委員会を開催し、青少年育成指導者を表彰対象者として決定しました。

※表彰は、令和6年6月開催予定の通常総会の席上で行います。

	区 分	氏 名（所 属）	市町村
個人	青少年育成指導者	高 橋 カヨ子（ガールスカウト岩手県連盟）	花巻市
	青少年育成指導者	岡 部 洋 子（日本ボーイスカウト岩手連盟）	盛岡市
	青少年育成指導者	鳥 居 昌 子（宮古市少年センター）	宮古市

(6) 青少年ボランティア活動促進事業《法人事業・センター事業》

年間を通じて青少年ボランティアを募集し、センターのボランティアスタッフに登録して、いわて希望塾の青年サポーターやセンター事業でのボランティアとして活動してもらうとともに、ボランティア登録者に対し、事業を通じた研修機会や交流・学習する場を提供すること等により、ボランティアの育成とその活動の活発化を促進しました。

ア 事業を通じたボランティアに関する研修の実施

センター事業へのボランティア参加者が、事業の企画段階から参画し、相互に交流する機会を設けることにより、ボランティア活動の活性化を促進しました。

○期 日：通 年

○内 容：いわて親子フェスティバルのボランティア（115名）による企画会議（5回）及び実行委員会（1回）など、事業を通じた研修や交流を行い、ボランティア相互のネットワーク形成の機会を設けました。

○参加者：県内に在住する概ね16歳～30歳の青少年、登録ボランティア（124名）

延参加人数 761名

## イ ボランティア活動促進のための講座「こどもの心をつかむわくわくワークショップ」の実施

- 期 日：令和5年10月22日
- 会 場：葛巻町まき×まきホール
- 対 象 者：保育士・幼稚園教諭・小学校教諭、ボランティア等 75名
- 内 容：くぼたまさと工作教室 講師 久保田 雅人 氏

## ウ ボランティアの派遣

アイーナ管理事務所が主催する「おうちでアイーナ～アイーナ料理教室」に企画段階からボランティアを派遣し運営協力するとともに、企画会議や調理の様子をアイーナのホームページ上で動画配信しました。

- 期 日：令和5年7月2日
- 会 場：アイーナ6階 調理実習室
- 対 象 者：ボランティア 5名

## (7) 青少年健全育成広報事業《法人事業・センター事業》

センターにおける各種事業の実施や青少年の育成支援活動の先進的取組など、様々な情報について広報紙やホームページ等により広報活動を行いました。また、青少年に関わる様々なデータに各種資料や報告書等を加えて、青少年関係団体をはじめ広く県民に提供しました。

### ア 一般広報事業

- 広報紙「青少年いわて」（11月、3月・各1,800部発行）
- インターネットによる広報（<http://www.aiina.jp/site/seishounen/>）  
アクセス数 53,424件 情報発信 204日  
ツイッターフォロワー 797名 フェイスブック友達 147名
- リーフレット  
青少年健全育成県民運動啓発用「いわて家庭の日」カレンダー電子版の配信  
各市町村等12回（毎月1回）
- 啓発活動 いわて家庭の日・相談室PRカード、クリアファイル配布 1,000部
- 「わたしの主張岩手県大会」発表文集 780部
- 「いわて希望塾」報告書 300部

### イ データベース事業（随時実施）

青少年に関わる情報について、県や市町村、青少年関係団体等が常に最新の情報を共有し、相互に連携のとれた事業展開がなされるよう、健全育成、保健福祉、教育、非行防止等の各部門がそれぞれ独自に保有する様々なデータや各種資料等を収集、整理、分類し、センターのホームページを通じて青少年の育成支援に関する情報を総合的に提供しました。

## 2 自立と社会参加推進事業（公益目的事業2）

次代を担う青少年の自立と社会参加を促進に向けて、社会人としての基礎的能力や地域づくり等への意識・意欲の向上を図るための研修・講座等を実施したほか、社会生活を営む上で困難を抱える子ども・若者の自立や支援を進めるための方策等について学習の機会を提供しました。また、青少年やその家族等を対象とする「青少年なやみ相談室」を運営し、青少年の自立を支援しました。

(1) わたしの主張岩手県大会《県補助事業》

次代を担う中学生が、未来に向けての夢や日常生活で感じたことなどについて発表する県大会を開催し、自らの主張を理解してもらおう力を身に付け、地域社会との関わりについて考え行動する契機としたほか、中学生の考えや行動に対する理解を深める機会としました。

○期 日：令和5年9月13日

○会 場：盛岡劇場メインホール（盛岡市）

○参加者：各地区代表者 17名（地区大会応募者 4,746名）

○入賞者：最優秀賞1名 優秀賞2名 優良賞3名

※ 最優秀賞受賞者は、全国大会で努力賞を受賞

区分	発表題	学校名	学年	氏名
最優秀賞	心に平和のとりでを	北上市立南中学校	2年	千田 ソフィア
優秀賞	心・技・体	二戸市立浄法寺中学校	3年	田口 悠 就
	言葉の重み	紫波町立紫波第一中学校	2年	伊藤 夢 亜
優良賞	地球を守るために	奥州市立東水沢中学校	3年	後藤 穂 風
	誰かの笑顔のために	釜石市立釜石中学校	3年	大下 桜 雅
	私の一歩	陸前高田市立高田東中学校	3年	伊東 里咲子

(2) いわて希望塾《センター事業》

県内の中学生が、市町村の枠を越えた体験・交流活動や震災復興についての学びを行うことにより、自ら積極的に地域づくりに参画しようとする心豊かで意欲に満ちた人材の育成に取り組みました。また、研修にはサポーターとして青年ボランティアが参加し、中学生がボランティアとの異世代交流を通じて幅広い考え方を養うとともに、ボランティア自身の学びの場としても活用しました。

○期 日：令和5年11月4日

○会 場：岩手県立野外活動センター（陸前高田市）

○参加者：県内中学生 55人、青年サポーター 10人

○内 容：グループディスカッション

講師 一般社団法人トナリノ代表理事 佐々木 信 秋 氏

盛岡大学短期大学部助教 及 川 未希生 氏

塾長（岩手県知事）メッセージ、塾長との対話

(3) 青少年健全育成講座《法人事業・センター事業》

ア あそびの達人

遊びを通して仲間意識や思いやりの心等を学び、異年齢との交流を通して昔の遊びを体験することにより、参加した子どもの主体性や協調性の向上を図りました。また、青年ボランティアが連携・協力して子どもたちの活動をサポートすることにより、青少年活動に対する意識を高めることにもつながりました。（※アイーナ指定管理者等と共催）

○期 日：令和6年1月14日

○会 場：アイーナ

○参加者：親子等 延2,287名 青年ボランティア 33名

○内 容：昔ながらの遊び等 ※いわて家庭の日ミニイベントと併催

## イ おしごと発見ツアー

子どもたちの職業観や社会性を養い、職業や社会の仕組みに関する理解を深めるため、近隣事業所の見学や職業体験、社会人との対話を内容とする講座を行いました。また、青年ボランティアが連携・協力してこの活動をサポートすることにより、ボランティアの青少年活動に対する意識を高めることにつながりました。

○期 日：令和5年8月1日

○参加者：小学生 11名 ボランティア 3名

○内 容：永代印刷株式会社、岩手めんこいテレビ、岩手県立美術館の職場見学、職場体験

## (4) 情報メディア対応促進事業《センター事業》

青少年のインターネットやスマートフォン等の利用が増え、有害情報による被害、ネット上の誹謗中傷・いじめなど青少年の育成環境に様々な課題が生じていることから、情報機器の適切な利用についての地域での主体的な取組を促進し、青少年の健全育成の推進を図りました。また、情報メディアに関する相談や研修会の開催についての相談に応じました。

### ア 情報メディア対応能力養成講座

県内4地域において、青少年の健全育成関係者や保護者を対象として、インターネット上の違法・有害な情報やネットの特性を利用した犯罪、モラルを逸脱した行為等により青少年が被害者又は加害者になることを未然に防ぐため、インターネットを巡る青少年の現状への理解を深め、情報メディアへの対応能力の向上を図る講座を開催しました。

○期 日：沿岸地区（釜石市12月）、県南地区（平泉町11月）、  
県北地区（久慈市12月）、県央地区（紫波町12月）

○参加者：計242名（うちオンライン配信視聴回数46回）

○講師：岩手医科大学附属病院医師、岩手県警察本部人身安全少年課職員、  
岩手県立生涯学習推進センター職員

### イ 情報メディア「出前」講座

PTA関係者、保護者等からの要請に応じ講師を派遣して、インターネットやスマートフォンを巡る青少年の現状への理解を深め情報機器の適切かつ安全な利用が進むよう、講座開催等に対する支援を行いました。（25回開催）

○期 日：令和5年4月～12月

○受講団体：小学校、中学校、高等学校、PTA、公民館等 1,982名

○講師：青少年活動交流センター職員

### ウ 情報メディア対応機関連絡会議

情報メディア関係機関・団体等が相互に情報・意見交換を行い、現状についての認識を共有するとともに、連携して事業を展開し、それぞれの事業の効果的・効率的な推進を図りました。

○期 日：令和5年5月26日

○会 場：県庁13階 会議室

○参加機関・団体：7名（岩手県教育委員会事務局学校教育室、岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課、県立生涯学習推進センター、県立総合教育センター、盛岡市少年センター、警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課）

(5) **社会生活に困難を有する子ども・若者支援推進事業**《法人事業・センター事業》

社会生活を営む上での困難を有する子ども・若者の現状や社会的背景、支援方策について幅広く学習するとともに、専門家による講演を内容とする社会生活に困難を有する子供・若者支援セミナーを開催し、今後の「子ども・若者支援」の推進の在り方等について理解と認識を深めました。

○期 日：令和6年1月25日

○会 場：アイーナ7階 小田島組☆ほ〜る

○内 容：講演「今、子どもの世界で何が起きているか〜貧困、児童虐待、家庭崩壊に苦しむ子どもを支えるために」 講師 ジャーナリスト 石川 結貴 氏

○参加者：青少年育成団体、市町村青少年担当者、学校、幼保園関係者等 計 163名  
(うちオンライン参加 118名)

※YouTubeによるライブ配信、アーカイブ配信(1月25日〜2月8日、視聴回数129回)

(6) **相談事業**《センター事業》(通年実施)

平成29年4月に、青少年なやみ相談室が子ども・若者育成支援推進法に基づく「子ども・若者総合相談センター」として位置付けられ、多種多様な相談が寄せられることから、相談員としての資質の向上と関係機関との連携強化を図りました。

**ア 「青少年なやみ相談室」の運営**

「青少年なやみ相談室」の相談員により、青少年の悩みについて、電話、面接及びメールにより相談に応じました。また、相談室が、「子ども・若者総合相談センター」に位置付けられていることの周知と利用の促進に努めました。 相談件数 922件

**イ 青少年相談事例検討会の開催**

事例の検討協議を通じて相談対応スキルの向上を図るとともに、相談機関相互の連携を強化し、問題を抱える子ども・若者への支援を更に充実するため、青少年に係る様々な相談機関に参加を呼びかけ事例検討会を開催しました。

○期 日：令和6年2月15日

○会 場：アイーナ8階 804B 会議室

○参加者：26名(相談機関の相談関係者等)

○内 容：青少年に関する相談機関の相談事例検討

**3 家庭づくり・健全な環境づくり事業**(公益目的事業3)

青少年の健やかな成長の基盤である「家庭」の役割について、保護者等の認識・気付きを促し、親子のふれあい等、家庭の大切さを呼びかける啓発活動と実践活動への支援を行い、健全で明るい家庭づくりの推進を図りました。また、青少年が非行や未成年者喫煙等に陥らないよう、健全育成に向けた環境づくりを推進しました。

(1) **いわて親子・家庭フォーラム**《センター事業》

青少年の健全な育成・成長への一義的な責任は家庭・保護者にあり、子育てには家庭における対話やふれあいが重要であることを啓発するとともに、地域全体で子育てする機運を醸成することを目的とし、子育て、家庭教育、親子の対話等をテーマとする講話やディスカッション等で構成するセミナーを企画実施するとともに、アイーナ全体を会場として、館内の入居団体やボランティアの企画段階からの参加協力を得て、親子や家族で楽しみ、体験し、ふれあいを深めるいわて親子フェスティバルを開催しました。

○期 日：令和5年10月9日

○会 場：アイーナ

○参加者：親子等 延8,631名、協力団体・出演者、青少年ボランティア 137名

○内 容：SL乗車、親子で遊ぼう・親子で体験（親子で挑戦、親子で作る）、「いわて家庭の日」絵画・ポスターコンクール作品展 等

○運 営：会員団体や青少年ボランティアが企画運営に参画（企画会議5回、実行委員会2回）

## (2) 「いわて家庭の日」普及拡大事業《法人事業・センター事業》

「いわて家庭の日」について、県民運動としての一層の普及・定着を図るため、県と連携し関係団体や協賛企業等の協力も得て広報活動を実施するとともに、学校・PTAを通じた周知、事業所等への浸透に取り組みました。

ア 広報啓発活動 いわて家庭の日 PR クリアファイル配布 500部

イ 会員団体、関係団体等の大会等でのチラシ配布、説明等（大会等に合わせて実施）

ウ ホームページによる広報（通年） <https://www.aiina.jp/site/iwate-kateinohi/>

エ 電子版「いわて家庭の日」カレンダーによる広報（毎月）、協賛企業による広報協力（盛岡タイムス）、頒布品（ダイアリー、カレンダー）への掲載協力（㈱白ゆり、杜陵高速印刷㈱）等

オ 県及び県教委との「いわて家庭の日」普及啓発に関する協議、協力要請

カ 「いわて家庭の日」協賛企業募集等 盛岡商工会議所等への協力要請

キ 協賛企業の拡大に向けた協賛企業との連携・共催による普及啓発活動の実施 等

ク 「いわて家庭の日」PR ミニイベント（あそびの達人と併催）

家庭における基本的な生活習慣の形成に関する啓発を行うなど、健全で明るい家庭づくり運動を推進するため、「いわて家庭の日」PR ミニイベントを開催しました。

○期 日：令和6年1月14日

○会 場：アイーナ

○参加者：親子等 延2,287名、青年ボランティア 33名

○内 容：家庭における基本的な生活習慣の形成に関する啓発等 ※「あそびの達人」と併催

## (3) 「いわて家庭の日」絵画・絵日記コンクール《法人事業》

「いわて家庭の日」の取組の一環として、家庭への思いを深めるため、県内の児童・生徒を対象に、家族でどのような過ごし方をしたのか（わたしの思い出）等をテーマに絵画・絵日記を募集し、アイーナ等で展示したほか、優秀作品を表彰しました。

○応募総数 117作品（小学校 84作品、中学校 33作品）

○入賞作品（令和5年10月18日選考委員会決定）

児童の部 【絵画部門】 最優秀賞1 優秀賞2 優良賞2

【絵日記部門】最優秀賞1 優秀賞1 優良賞1 計 8作品

生徒の部 最優秀賞1 優秀賞1 優良賞2 特別賞2 計 6作品

【児童の部（絵画部門）】

区 分	題	氏 名	学 校 名 ・ 学 年
最優秀賞	赤ちゃんを踊りながらあやすパパとそれを見て、笑っている家族	福 島 愛 理	洋野町立大野小学校1年
優秀賞	家族みんなで楽しくバーベキュー	瀧 音 結 葵	洋野町立大野小学校3年
	堀切町内みこし交流会	澤 里 泰 成	岩手県立久慈拓陽支援学校5年
優良賞	大切な家族との思い出	石 川 優 愛	一関市立山目小学校6年
	家族でお手伝い	小 林 永 奈	盛岡市立城南小学校4年

【児童の部（絵日記部門）】

区分	題	氏名	学校名・学年
最優秀賞	家族みんなががんばった3日間	松本 颯 祐	洋野町立大野小学校5年
優秀賞	夏のぼうけん	渡邊 徹 郎	北上市立黒沢尻北小学校4年
優良賞	つりに行ったよ、楽しいよ	東 愛 斗	洋野町立大野小学校2年

【生徒の部（絵画部門）】

区分	題	氏名	学校名・学年
最優秀賞	あたたかい食事	長澤 咲 希	盛岡市立見前南中学校3年
優秀賞	家族での帰り道	及川 紗 穂	金ケ崎町立金ケ崎中学校3年
優良賞	楽しい夕ご飯	菊地 こころ	花巻市立花巻中学校1年
	なつのえんがわ	大沼 美 琴	花巻市立花巻中学校3年
特別賞	日常	大花森 芽 唯	盛岡市立巻堀中学校2年
	家族との思い出	菊地 志 晏	一関市立巖美中学校1年

○作品展

令和5年10月17日～29日 アイーナ6階ラウンジ（盛岡市）

令和5年11月21日～30日 おでんせプラザぐろーぶ3階（北上市）

※ 北上市地域安全推進市民会議と共催により実施

○表彰式 令和6年1月14日 アイーナ4階県民プラザ

(4) 子どもと向きあう親の講座《法人事業》

（※公益目的事業1(2)「青少年育成地域活動支援事業」と併せて実施）

家庭の役割を地域全体で再認識し、家庭や地域の養育力の向上を図るため、地域活動団体の行う講演などを共催し、経費の一部を助成しました。

○助成基準額：1件当たり5万円以内（予算の範囲内で決定）

(5) 非行・被害防止県民大会の開催等

ア 青少年を非行・被害から守る県民大会《県補助事業》

「社会を明るくする運動岩手県推進委員会」との共催により開催し、オンラインでの動画配信を行いました。

○期 日：令和5年7月12日

○会 場：アイーナ7階 小田島組☆ほ～る

○参加者：青少年育成関係者等 703名（うち動画視聴 106回）

○動画配信期間：令和5年7月14日～8月31日

○動画配信掲載場所：青少年活動交流センターホームページ

○内 容：講 演 「夢中になれるものに出会えたから」

講師 岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課 永井 秀昭 氏

意見発表 令和4年度（第24回）わたしの主張岩手県大会 最優秀賞

「色を纏うように」 田野畑村立田野畑中学校3年 三上 結楽さん

作文発表 第72回“社会を明るくする運動”作文コンテスト法務大臣賞（最優秀賞）

「悩みの風船がはじける前に」 岩手大学教育学部附属中学校1年 折居 潤希さん

イ 青少年の非行・被害防止県民運動の実施《法人事業》

「青少年の非行・被害防止全国強調月間（7月1日～31日）」に呼応し、関係機関・団体や

地域住民の相互協調、共通理解の下に、青少年の非行・被害の防止活動を行いました。また、引き続き、「朝のあいさつ運動」「愛の一声運動」の推進を図るとともに、万引き防止対策に取り組み、関係機関・団体と協力して非行防止運動を推進しました。

#### ウ 未成年者喫煙防止及び薬物乱用防止等啓発活動の推進《法人事業》

関係機関・団体と提携を図りながら、ポスターの配布等啓発運動を推進しました。

## 4 県民会議機関の運営

### (1) 通常総会

- 期 日：令和5年6月14日
- 会 場：アイーナ8階 804-A 会議室
- 議 題：定款の一部改正について  
令和4年度事業報告について  
令和4年度収支決算の承認について  
役員の選任について  
入会及び退会規程の一部改正について  
役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について  
総会運営規程の制定について

### (2) 理事会

#### ア 第1回

- 期 日：令和5年5月17日
- 会 場：アイーナ8階 802 会議室
- 議 題：令和4年度事業報告及び収支決算の承認について  
総会の日時、場所及び付議事項について  
役員の候補者について  
会長等の職務の執行状況について  
その他

#### イ 第2回

- 期 日：令和5年6月14日
- 会 場：アイーナ8階 802 会議室
- 議 題：会長及び副会長の選定について  
理事の順序について  
その他

#### ウ 第3回

- 期 日：令和6年3月13日
- 会 場：アイーナ8階 802 会議室
- 議 題：令和5年度事業実施状況について  
令和5年度補正予算について  
令和6年度活動方針及び事業計画について  
令和6年度収支予算について  
その他